

(様式第2号)

事業所名グループホーム 季楽里ふあむ

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 30年 2月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域への情報発信力が不足している。	隣保班への入会や清掃にとどまらず、地区への浸透を図る。	回覧板を利用し施設の存在をPRしたり、ボランティアの募集を行うなどしながら地域に情報を発信し浸透させていきたい。	3ヶ月
2	27	看護師記録の要約が記載不十分で情報共有出来ていない。	毎月1回は看護師から介護従事者に対し、医療面での情報を提供し共有できるようにする。	介護従事者が日常的に情報が見れるように、介護記録に青色記述で概ね1か月に1回は看護要約を記載する。	6ヶ月
3	26	行政指導で指摘を受けた個別的な計画と、モニタリング・評価・再計画のプロセスについても指導を受け改善中である。	個別性のある達成可能な目標の設定をする。また計画終了時には評価を行い、計画の変更や継続についての必要性を明確にし次の計画作成につなげることができる。	計画作成に当たり介護従事者と協議を行い、ケアの留意点について共通認識を持ったうえで立案する。 次の計画を作成するにあたっては、PDCAサイクルに沿ったものとする。	12ヶ月